

前橋都市計画第一種市街地再開発事業（千代田町中心拠点地区）の決定に係る
公述意見に対する前橋市見解

意見の要旨	前橋市見解
<p>前橋市には、プロ・アマチュアスポーツや高校生等によるソーラーカー、電気自動車レースなどの競技団体が多く集まっている。これらの団体による集客力を活かした取り組みについて意見を述べる。</p> <p>現在、各競技団体のチケット販売は窓口が分散していたり、取り扱いがコンビニやインターネットだけであったりして不便な状態である。そのため、窓口を集約したチケットセンターの設置を提案する。これにより、売り上げや観客動員の増加が見込まれる。</p> <p>8番街区については、既存大型商業施設のみとし、新たな商業施設の建設は不要である。それ以外の施設としては、アスリートや市民が利用できる温浴施設、天候に左右されない大屋根、地ビールを取り扱うビアホール、居酒屋施設を提案する。</p> <p>なお、市の計画では、100台の地下駐車場を予定しているとのことであるが、既存の周辺駐車場を活用することとし、新たな駐車場の整備は不要である。</p> <p>【その他提案事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内関係放送局の共同運営によるオープンスタジオを設置し、競技中継やイベント等に活用する。 ・千代田町中心拠点地区の市街地に各競技団体の活動本拠地を集約し、練習場の確保や選手と市民の交流イベントを実施する。 ・電気自動車、自転車ロードレースの整備作業の公開やグリーンドーム前橋を活用した競技会を開催する。 <p>市街地再開発事業においては、提案した施設のみとし、その他のオフィスビル、マンション、駐車場は他の空き地において民間活力によって整備すべきと考える。</p>	<p>前橋市では、人口減少・超高齢社会に向けた持続可能なコンパクトなまちづくりの実現のため、民間主導型の効果的な都市機能の更新と連鎖的な再開発事業を促すことを目的とし、平成27年5月に「前橋市市街地総合再生計画」（以下「再生計画」という。）を策定している。</p> <p>8番街区周辺（千代田町中心拠点地区）は、再生計画の重点施策区域に位置し、整備方針として「新たなにぎわいの発信拠点づくり」が掲げられ、現在の駐車場として利用されている状況を踏まえつつ、商業系、業務系、文化交流系、及び居住系機能の導入が想定されている。</p> <p>今回、都市計画に決定する建築物の主要用途は、業務施設、商業施設、駐車場、共同住宅、及び教育文化施設であり、再生計画に想定される導入機能と整合するものである。</p> <p>なお、具体的な事業内容については、都市計画決定後に区域内の土地所有者等により設立される市街地再開発組合（施行者）によって検討、計画されることになる。</p> <p>また、駐車場の台数については、具体的に都市計画に定めるものではないが、周辺の既存駐車場の活用を前提として、現在の稼働状況や必要台数の算定を基に整備台数（約100台）を想定しているものであり、事業実施段階においては、事業内容と併せて規模、配置等の詳細な検討がなされることになる。</p>